

バディ活動を通して留学生の人たちや他の大学の人たちとフットサルでコミュニケーションを取ったり、今までに経験したことのない体験をいっぱいしました！最初はあまり乗り気ではなかったのですが実際に活動をしていくと、留学生の人たちと仲を深めることがとても楽しく活動をする事ができました。この交流のおかげで大学内では色々な留学生から声をかけられたりすることが多くとても嬉しいです。これからも頑張っておバディ活動をしようと思いました。(日本人学生)



大学で学業が忙しいから、友達を作るのが難しかったです。そのため、バディ・プログラムに参加しました。毎週学校の食堂で昼休みの時間中に1・2回会ってご飯を一緒に食べながら、日本生活について様々な雑談を楽しみました。さらに、中国のお菓子をたくさんもらいました。それはとても美味しかったです。バディ活動を通じて、中国習慣だけでなく、中国語も教えてもらいましたのがとても楽しかったです。それ以外に、学校のベトナムデーや中国デーなどに一緒に参加してたくさんの写真を撮りました。大学時代のうちに、彼女と友達に慣れたのがとても嬉しかったです。後期もバディ活動でもっと交流イベントがあるように期待しています。そして、もっと友達と繋がれるようにまた参加したいと思います。(外国人学生)

(外国人学生)



# BUDDY



ただ授業を受けている生活では出会えなかった人と関わる新しい機会があったこと、様々な国の人と話してお互いの国の文化やルールについて共有することが出来たことが面白くもあり特別だった。ただ、前期は短すぎてあまりお互いについて理解し合うことが出来なかったと思う。(日本人学生)

(日本人学生)

バディ活動を通じて、日本人の友達だけではなくて台湾人と韓国人の友達ができることが嬉しかった。新しい環境で孤立感を感じることなく、サポートし合える友人ができたことは安心感につながった。日本語を実践的に使う機会が多く、コミュニケーション能力が向上した。そして、バディとの日常的な会話やディスカッションを通じて、自然な表現やニュアンスを学ぶことができた。留学生として新しい環境に適応するのは簡単ではないが、バディのサポートがあったおかげで、安心して生活をスタートできた。困った時に助けてくれる人がいるということが、心の支えになった。(外国人学生)

(外国人学生)

最初にバディプログラムに参加した時、ベトナム、中国、日本など色々な国の学生たちと同じグループになってすごく嬉しかったです。私は中学生の時から日本留学に憧れていたし、留学をしてもいろんな国の人々と交流ができればいいなといつも思っていました。大阪観光大学は他の日本の大学と違ってとても高い留学生の割合を持っている所で、特にこのバディプログラムは在学中にいろんな国の文化を差別なく理解して学ぶ過程をいろんな活動を通じてもっと成熟して真剣な姿勢で感じることができました。観光を専門的に学ぶ立場として社会と世界を差別なく眺めることができる能力は本当に大きい幸運で、これからの社会活動と未来指向的な目標樹立に役に立つと確信します。去年に比べて今年のバディプログラムと関連イベントは規模はもちろんクオリティも素晴らしく、ますます多様化していると思います。来年はどんな素晴らしい活動ができるのか楽しみです!(外国人学生)

(外国人学生)